

うちの  
みんなで  
読んでね

## 春のお彼岸に

彼岸の期間は、浄土へ往生する道を明らかにする大切なご縁です。  
親鸞聖人の往生浄土のみ教えを聴聞いたしましょう。

ご門徒のお仏壇に、梅の花を見ることができるようになると、春のお訪れを感じて心が和んできます。ほどなく春のお彼岸を迎え、多くの方はお墓まいりに出かけられます。お花を供えお香を献じて、ご先祖と色々お話をされるのでしょうか。美しい姿ではありますが、しかしお彼岸はこれだけで終わってしまっても良いのでしょうか。



311八周年、出仕者およびスタッフらと

「彼岸」とは「到彼岸」の語を略したものです。「彼岸」に対しては「此岸」があります。「此岸」とは、今私が生きている苦悩の深い迷いの世界です。それに対して「彼岸」は、苦悩が全て滅んだ仏の悟りの世界です。この迷いの世界から、彼の悟りの世界に至ることが「到彼岸」です。そして到彼岸の人生を生きることが、私の人生の真実を生きる道であります。

現代を生きる私たちは、科学の目覚しい進歩によって、快適な生活を恵まれています。しかし現代人は人生に何を求め、何に向かって生きているのでしょうか。目の前の満足を追いかけることに心を奪われ、自分を見失い、虚しい人生を過ごしているのではないのでしょうか。

春の彼岸の折には、ご法要にお参りして、親鸞聖人の往生浄土の未教えを是非お聴聞させていただきましょう。そのことが、彼岸のお浄土の方々の、真実の願いに応える道ではないのでしょうか。(孝雄引用「仏教家庭学校」)

・ 絆というものを、あまり信用しないの。期待しすぎると、お互い苦しくなっちゃうから。  
・ 自分は社会でなにができるか、と適性をさぐる謙虚さが、女性を綺麗にしていくと思います。  
・ 楽しむのではなくて、面白がることよ。中に入って面白がるの。  
・ 病を悪、健康を善とするだけなら、こんなつまらない人生はないわよ。

(樹木希林 宝島社朝日新聞広告コピーから)

われらば  
善人にもあらず  
賢人にもあらず

◆親鸞聖人は、七高僧の中の一人、善導大師の「散善義」を独特な読み替えて解釈され、「外に賢善精進の相を現ずることを得ざれ、内に虚仮を懐けばなり」と示されます。

原文では、外面を賢そうにして、内側を虚仮不実である、聖人の場合は、内側が虚仮不実の身である事は動かしやうがないので、外見を賢そうに振舞ってはならないという、厳しい自己内省が徹底されています。

この読み替えには、師である法然聖人の「智者のふるまひをせざして、ただ一向に念仏すべし」(一枚起請文)というお心が推察されます。この念仏とは、心の散乱する凡夫になしうる「称名念仏」です。凡夫・悪人を救いの目当てとされた阿弥陀仏に対して、自らの智慧を頼り誇る事はむしろ背信行為だと言えましょう。

しかし私たちは、口では自身を謙遜する言い方をしながらも、無自覚に自分を善人・智者の側に身を置こうとしています。ニュースで凶悪犯罪が報道されると、「こんな犯人は許せない」と裁きますが、法然聖人は「愚者になりて往生す」とも述べられます。

仏様の智慧の前では、私はすぐ善人になりたがる「愚者」以外の何物でもありません。同時に、ご本願に救われてゆくよるこびに支えられた身でもあります。愚者という自覚こそ、仏様に出逢った者に恵まれる、浄土真宗の生き方です。(引用「心に響く言葉」)

教えて、お坊さん ⑱

お寺って、年取ってから行くというか近寄りがたいよね...

なるほど。ただ一方では、心休まる場所と言う人もおられる。ある終活イベントでのアンケートによる印象調査では、仏教→お寺→僧侶の順に悪くなっており、仏教の印象を悪くしている最大の要因は僧侶自身という結果が出た。さらに僧侶に対する悪印象の要因は、人に対する態度(23%)、金銭感覚(19%)、法話の力量不足(13%)だという。これはなるほど周囲を見ても、僧侶として強く自省すべき課題に違いない。

そうでなくても世間からは「寺は敷居が高い、身分が違う」などと思われ、普段どんなふう暮らししているのかわかりづらいのも仕方ない。寺の格差も大変なもので、法務員を何人も雇用している大寺院から、生活保護を受けざるをえない住職まで様々。しかしいずれもお同行からのお布施収入によって存続してきたのであって、一方的で礼儀知らずな態度は言語道断、気持ちの上では相手に下に入るくらいでない、と昔ある先輩が話していた。ただし(人格と技量はともかく)僧侶自身は人を教え導く立場と見られ、俗世間とは異なる価値観生き方を実践すべき役目であり、自らの志や修養が問われるだろう。

さて、若い年代の方には、難しい現代社会のなかで生き抜く拠り所として、中高年になってからは自分なりの死生観を考えていく上でも仏教は探索する価値を持つ。年寄りの仕事としてでなく、単に昔からの習慣やお付き合いということでもなく(それもきっかけとしてはあるが)、しっかり自分の眼でお寺の活動やお坊さんのタイプをチェックしつつ、どんどん気軽にお寺に足を運んでみて欲しいと願う。まずはそこから始めよう。

初めまして、渡邊真江・釋唯妙（ゆいみょう）と申します。

◆僧侶になると決めてから実家の仏壇を初めてじっくり見てみると、私が生まれる前にすでに亡くなっていた、父方の祖父母の法名を見つけました。祖母の法名が「妙音」となっており、一字いただくことにしました（得度するには自分の法名をつけなくてはなりません）。



写真で見る祖母は美しい人だったこともあります！「人の気持ちの機

敏を察する細やかな心遣いができる人になりたい」という思いを込めた法名です。

林住職より約一年に渡りご指導をいただき、この3月に京都の西別院での習礼を経て、お得度させていただきました。

私は富山県で生まれ育ち、30代から福井に住み始め、40代は、北海道、東京、富山、京都と、ずっと調理の仕事をしてきて、今は福井を中心に主には調理の仕事をしています。

30代前半にいったん林住職と出会い、その時は野口整体を学ばせていただいております。10年以上経ち、まさかこのような形でまた林住職にお世話になるとは、全く予想外のことでありました！！

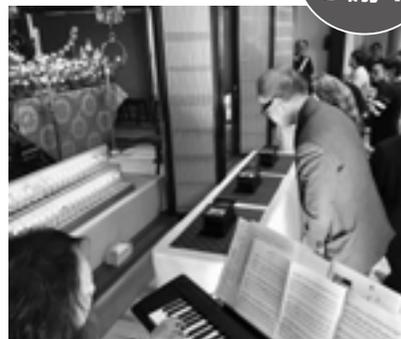
これから一人の僧侶としてどのように生きていくか。林住職や先に僧侶になられた先輩方に教えていただきながら、親鸞聖人が仰っている、「雑行雑修自力の心を振り捨てて」進んで参りますので、これからどうぞよろしく願いいたします。

## 東 日本大震災八周年 追悼の集い in 鯖江

ご参拝  
感謝！

◆今年の追悼行事は、本堂がモダンに生まれ変わった石田下町の真宗大谷派専光寺にて開かれた。TERRA ねつと福井代表の佐々本さんが入寺されて10年になる。

今回、昨秋にご縁のできた一関・曹洞宗の方が主宰する「命灯会」という献灯を取り入れ、今年度で異動となるキリスト教会・牧師2名を含む13名の宗教者が出だし、式は厳かに勤められた。この青いローソクは海と空を表し、気仙沼の工房で手作りでリサイクルされたもの。



70名を越える参拝者で満堂となり、声楽家による「防人の詩」から始まった第二部では、宗教者6名によるリレートークで、この震災や支援活動におけるそれぞれの思いが語られた。毎回宗派会場が変わり、どのような儀礼や場にするかは勉強にもなり、試行錯誤のなか無事に終えてホッと。東北では一見復興が進むにつれ、なお心の傷が深くなる方もいるという。埋もれがちな声にこそ耳を傾けていきたい。

## 食 わずぎらいが今は...

◆私はスマートフォンもパソコンも持っていて、仕事でも日常的に使っています。がしかし、メールもいわゆるフェイスブック、ツイッターなどSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）も大嫌いでした。メール打つくらいなら電話の方が早いですし、他の人がどんなもの食べていようとどこへ行こうが、そこまで興味はないですし...。仕事が終わってまでパソコンを触りたくないという気持ちもありました。

しかし何人かの人から「ツイッター面白いよ。事業所のいろんなことつぶやいたり、宣伝にもなるよ」と言われ、渋々やってみるうことに。するとすっかりハマってしまい、何とスマホの触りすぎで腱鞘炎になるほどに！

反響の大きかったつぶやき（投稿）



入居者の方がお一人亡くなった。お葬式が終わりご挨拶に来られた息子さんが、「介護士さんにはお世話になりました。皆さんは、母の生活を見てくれただけでなく、僕たちの生活も守ってくれました。そういう大事な仕事だと（他のスタッフの方にも）伝えて欲しい」そう言われ、涙が出てしまいました。

これには5万人の方が「いいね！」を押してくれました。こんなふうには、顔も知らない人同士がやりとりするネットの世界。悪用することもできますが、知らなかった情報をくれたり、励ましてくれたり、アドバイスをくれたり、今では私の大切な知恵袋となっています。(C) \*ツイッターとは、140字の短文をつぶやき（ツイート）としてインターネットに発信して、利用者同士が共有したりコメントを出し合ったりするものです。政治家や著名人などは多くのフォロワー（その発信を受け取る人）が登録されています。

## 実践！

### 肩の荷がおりる気功

#### ①～気をおろす

左右の腕がふわっと浮かび、体の前をゆっくり沈みます。息を吐きながら下へと気が降りて、重心がどっしり足裏へ下がります。両腕を大きく広げてからおへそに戻して動きを収めます。下腹に気が集まって、体がまとまった感じになります。by NPO

法人気功協会



## 雑記

▼前頁の渡辺さんまでこの三年、四人の在家の方の得度を指導させていただくという不思議なご縁仏縁です。三名の衆徒それぞれ仕事を抱えながら、機会を作ってお同行宅には一緒に参りさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。▼三月初旬、前任職が自転車で転倒し、丹南病院で人工股関節の手術をしました。現在はハリハビリ中で四月後半まで不在となるかもしれません。皆様にはご心配ご迷惑おかけ致します（S）

仏事ほかご相談ご連絡は  
下記お電話もしくはメールにて  
**住職携帯 090-9765-1343**